

ちゅうりっぷ組だより 11月号

ときわ保育園

平成30年11月20日

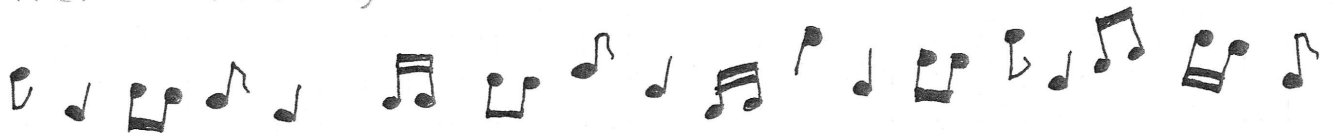
担当:吉田

秋も深まり、朝晩少しづつ冷え込んでまいりました。
毎日子ども達は、元気に体を動かし、楽しく走りまわっています。

先日は保育参観へのご参加していただきありがとうございます。
4月よりも成長した姿を見ることが出来、私達もとても嬉しく思います。

最近身のまわりのことに興味を持ち、自分でやってみようとする
ことが増えてまいりました。給食やおやつ後に、お口拭きを
渡してあげるとゴシゴシする仕草をしたり、頑張り、手を拭こうと
したりします。また、散歩から帰ってくると自分で靴を脱ぎ、靴箱に
はえるようになり、「出来たよ!!」といわんばかりの笑顔で保育者を
振り返ったりします。

まだまだ「上手に出来ず」に不思議そうにしたり、途中でやめてしまったり
することもありますか、出来たときにはたくさん誉め、子ども達の
「出来た嬉しい!!」という自信を持っていけるよう今後も促して
いきたいと思います。



そして子ども達 同士の関わりも多く見られるようになり、自分
よりも小さい子に積極的に触れ合い、玩具を貸してくれることも
あります。友だちが泣いているのを見つけて「どうしたの?」と顔を
覗き、ホーンホーンと触れてあげる様子はとても微笑ましいです。

来月にはおゆうぎ発表会があります。子ども達が「楽しみ
ながら参加出来るよう働き掛けていきたいと思います。

